

英靈の「みこころ」や 「ご事蹟」を知ること…

遊就館は、靖國神社に鎮まります英靈のご遺書やご遺品をはじめ、その「みこころ」や「ご事蹟」を今に伝える貴重な史料を展示しています。当館の歴史は、掲額及び武器陳列所として開館した明治15年にまで遡り、10万点に及ぶ収蔵品の中には、絵画や美術品、武具甲冑、武器類なども数多く含まれています。

館名の「遊就」は、高潔な人物に交わり学ぶという意味です。展示されたひとつひとつの品々には、遊就館と命名した先人の願いや「安らかな国づくり」のために尊い命を捧げられた英靈の「みこころ」がこめられています。

愛する祖国、愛する故郷、愛する家族のために、尊い命を捧げられた英靈の「みこころ」や「ご事蹟」に直接ふれることによって、日本人として忘れてはならない、さまざまな事象や歴史を学ぶことができます。



館名の由来

中国の古典、『荀子』勸學篇「君子は居るに必ず郷を擇び、遊ぶに必ず士に就く」から「遊」「就」を撰んだものです。國のために尊い命を捧げられた英靈のご遺徳に触れ、学んでいただきたいという願いが館名にはこめられています。



遊就館拝観のご案内

市ヶ谷・新宿方面
靖國通り
駐車場入口
九段下・神田方面
南門
神門
北門
能楽堂
参集殿
拜殿
本殿
靖國会館
神池庭園
啓照館
参拝者無料休憩所
社務所
大村益次郎銅像
開館時間
9:00~16:30
※入館は閉館の30分前まで
休館日
年中無休
※6月末・12月末に
数日間の臨時休館日が
あります。
※車イスのご利用はTF受付で
お申しみください。
拜観料
大人 / 1,000円
大学生 / 500円
高校・中学生 / 300円
小学生 / 無料
※20名以上の団体は2割引になります。
※昇殿参拝(本殿での参拝)をされた方は
特別割引になります。
※障がい者手帳保持者は手帳提示により、
介護者2名まで拜観無料になります。
※車イスのご利用はTF受付で
お申しみください。

館内施設のご案内

売店 ミュージアムショップ
茶寮「結」
ここでしか手に入らない「靖國グッズ」を多数
取り揃えています。靖國神社関連書籍など
もお求めいただけます。

館内施設のご案内

遊就館への交通ご案内

J R ●総武線・中央線…「市ヶ谷駅」「飯田橋駅」からいずれも徒歩10分
地下鉄 ●東西線・半蔵門線・都営新宿線……「九段下」から徒歩10分
●東西線・有楽町線・都営大江戸線……「飯田橋駅」から徒歩10分
●南北線・有楽町線・都営新宿線……「市ヶ谷駅」から徒歩10分

JR市ヶ谷駅→
九段下駅
靖國通り
都営新宿線
日本武道館
靖國神社
九段中等教育学校
白百合学園
遊就館
早稲田通り
日本歯科大学
JR飯田橋駅 西口
外堀
至 新宿

靖國神社 遊就館

〒102-8246 東京都千代田区九段北3-1-1
TEL.03-3261-8326 FAX.03-3261-0996
<https://www.yasukuni.or.jp/>

靖國神社 遊就館

館内のご案内

展示ゾーンのご案内

遊就館の常設展示は4つのゾーンによって分かれております。

プロローグゾーン

著名な和歌や靖國神社が収蔵している刀、甲冑などを展示し、古代から近世に至る「武人のこころ」を表現しています。

近代史を学ぶゾーン

明治維新から大東亜戦争までの近代史を壁面のパネルで解説し、それぞの戦役に際れた英靈のご遺品などを展示しています。

英靈の「みこころ」にふれるゾーン

多くのご遺影・ご遺書などから、英靈の「みこころ」や「ご事蹟」が学べます。

大展示室・玄関ホール

人間魚雷「回天」・ロケット特攻機「桜花」(大展示室)、零式艦上戦闘機・C56型31号機関車(玄関ホール)をはじめとする大型展示物などを展示しています。

- 館内でのビデオ撮影・録音はお断りします。
- 館内での写真撮影は、玄関ホール内・大展示室のみ可能です。
- 館内は禁煙とさせていただきます。
- 飲食物・ペット・危険物の持ち込みはお断りします。
- 他の拝観者の迷惑となる行為は禁止します。
- 不審者・不審物を見つけられたら速やかにお近くの係員にお知らせください。



展示品のご紹介

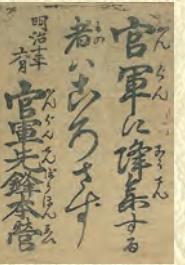
※遺品、史資料保護の為、展示内容が予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

2階



元帥刀

明治31年に「元帥府条例」が制定されてから昭和20年まで我が国には陸軍、海軍の大将のうち30人に元帥の称号が授けられました。この元帥刀は、歴代の天皇が元帥に対して下賜されたもので、遠く平安の御代における「衛府の太刀」を模したものとされています。



官軍発行の
投降勧告書

熊本人吉陥落後、鹿児島に敗走する薩摩兵の投降を促すため、市内各所に貼り出されたビラです。「官軍に降参する者はござる」と記されています。

錦の御旗 (展示室3)

展示されている旗は、戊辰戦争で官軍の象徴として使用されたものです。錦の御旗は錦倉時代以降、朝敵討伐の標として用いられ、日章を金糸で縫取りした赤地錦の旗です。



本殿大屋根

靖國神社の本殿は、明治5年にもと尾張藩の棟梁・伊藤左工門らによって木曾と日光の良質の檜を使用して建立されました。この大屋根は昭和大修築による保存部材です。



総緋威梅金物鎧 (展示室2)

源義家所用と伝えられ、春日大社所蔵品の忠実な復元品です。全体に梅枝に蝶の振金物が配せられ、重厚ながらも格調の高さがうかがえます。



1階

脇差包丁正宗 (展示室2)

刀は武器としてだけではなく、精神の象徴として神に捧げられました。この脇差は南北朝時代に作られ、身幅の広い刀身には剣に龍が巻きついた俱利伽羅紋と梅の枝が彫られています。

日清戦争絵巻 (展示室6)

明治27年から翌年まで行われた日清戦争における戦闘の様子を詳細に描いたもので、我が国に古くから続く戦記絵巻の作品です。



廣瀬武夫海軍中佐と
杉野孫七海軍兵曹長像

廣瀬中佐は、旅順港閉塞作戦の任務完了後、戻らぬ杉野兵曹長を探して沈み行く船に戻りましたが見当たらず、引き揚げの短艇に乗り移る際に敵弾に斃れました。その部下を思う心から、後に「海の軍神第一号」と称えられました。



山本健一
陸軍歩兵中尉着用の
防弾チョッキ

山本中尉は、第二次ノモンハン事件で第八国境守備隊坦架隊の小隊長として従軍しました。その勇敢な行動が多く傷ついた将兵に勇気を与えましたが、負傷兵の楯となるため敵陣に斬り込み戦死しました。

トラトラトラの電文 (展示室12)

昭和16年12月8日、我が国はアメリカ太平洋艦隊を真珠湾に急襲しました。この電文は第一次攻撃隊長が真珠湾奇襲作戦の成功を報告したものです。



西竹一陸軍大佐の
オリンピック賞状

硫黄島作戦で戦車第26聯隊を率いた大佐は、昭和7年に開かれたロサンゼルスオリンピック馬術大障害飛越競技において金メダルを獲得し、「バロン西」として世界中に知られました。



金城姉妹の
ご遺品

金城姉妹を含む沖縄の女子学徒隊は野戦病院に配属され、不眠不休で傷病兵の看護に当りました。米軍による強烈な掃討作戦の中、6月18日、学徒隊解散の命令が出されましたが、第三外科壕は米軍に包囲され、職員生徒40余名が最期を遂げました。



零式艦上
戦闘機
櫻花 (上)
艦上爆撃機
彗星 (下)

「櫻花」はおよそ1.2トンの火薬を搭載し、母機の一式陸上攻撃機に懸吊され、上空より敵艦目がけて体当たり攻撃を行う特攻機です。艦上爆撃機「彗星」も終戦間際には特攻機として飛び立ちました。



山本五十六聯合艦隊司令長官
搭乗機の機体破片類

山本長官は、昭和18年4月3日将旗をラバウルに進め、作戦の指揮に当りました。同月18日、ブーゲンビル島の基地に赴く途中に敵機の攻撃を受け壮烈なる戦死をしました。



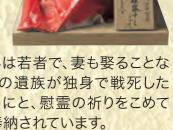
東條英機元首相以下25名の
署名入り日章旗

鶴鳩拘置所の看守であったアメリカの憲兵ズアーフレイ氏が、昭和23年元日前後に、東京裁判の被告の一人に日章旗を渡し署名を求めました。その後、いわゆるA級の被告25名全員の署名が記されて同氏に返されたものです。



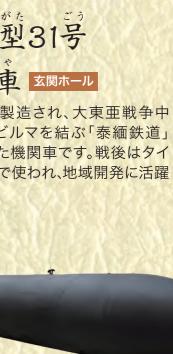
須賀芳宗海軍大尉の
ご遺書と鏡箱

須賀大尉は、学徒出陣で横須賀海兵团へ入隊する時に、母から鏡を贈られました。大尉は鏡を見るたびに母を想い、そしてその鏡を抱いて神風特別攻撃隊として沖縄へ出撃しました。



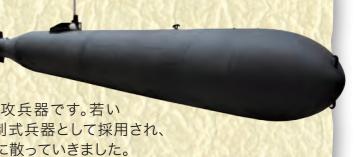
花嫁人形

祖国に命を捧げられた英霊の大半は若者で、妻も娶ることなく散葬されました。そのため、多くの遺族が独身で戦死した我が子のために、我が兄弟のためにと、慰靈の祈りをこめて靖國神社のご神前に花嫁人形を奉納されています。



C56型31号
機関車

我が国で製造され、大東亜戦争中はタイとビルマを結ぶ「泰緬鉄道」で活躍した機関車です。戦後はタイ国有鉄道で使われ、地域開発に活躍しました。



人間魚雷「回天」

乗員が操縦して敵艦に体当たり攻撃する特攻兵器です。若い海軍士官らが着想、血書による願により、制式兵器として採用され、100余名の若者が身を挺して祖国を守るために散っていきました。